2．「情熱の人・坪内逍遙」展（没後70年記念展）

（1）趣　　旨

逍遙の文芸への情熱をテーマに、その生い立ちから文芸復興にかける逍遙の業績を紹介しました。

江戸時代の風雅な情緒と明治・大正期の革新的な創造力によって、文学・演劇界を導いてきました。演劇人逍遙の成り立ちとその活動、影響力を紹介することができました。また、逍遙自身や森鴎外と逍遙の原稿。ガラスケース内に展示した絵看板は大変迫力があり、人の目をひきました。貸本屋大惣関係の資料（貸本、馬琴の書、印鑑関係など）やＤＶＤで逍遙の動く姿や声を実際に知ることができました。この展示会を通じてあらためて逍遙の業績を顕彰することができました。

（2）会　　期　　2005（平成17）年２月５日（土）～３月21日（月）＜38日間＞

（3）観 覧 料　　一般 200円（100円）中学生以下 100円（50円）

（　）は20名以上の団体料金及びかるちすとくらぶ料金

（4）会　　場　　企画展示室・美術工芸展示室

（5）展示点数　　約200点

（6）関連事業

①ミュージアムイベント「逍遙ゆかりの地めぐり・名古屋」

講師　林　和利氏（名古屋女子大学教授）

（2005（平成17）年２月27日（日）9:30～16:30/会場:名古屋市内/参加料 2,500円）

②ミュージアムフォーラム「演劇にかけた逍遙の情熱」

講師　菊池　明氏（逍遙協会理事）

（2005（平成17）年３月13日（日）13:00～14:00/会場:緑のホール/入場料　無料）

③朗読「霊験」

出演　劇団近代座

（2005（平成17）年３月13日（日）14:15～16:00/場所:緑のホール/入場料　無料）

（７）図　　録　　「情熱の人　坪内逍遙」展　Ａ４判 64頁 800円